



下消組監第1号
令和3年7月29日

下田地区消防組合
管理者 下田市長 松木正一郎 様

下田地区消防組合
監査委員 鈴木 貞雄



令和2年度下田地区消防組合会計
歳入歳出決算審査意見の提出について

地方自治法第292条の規定において準用する同法第233条第2項の規定に基づき審査に付された令和2年度下田地区消防組合会計歳入歳出決算及び附属書類を審査した結果について、下記のとおり報告します。

記

1 審査の対象

下田地区消防組合会計歳入歳出決算

2 審査の期間

令和3年6月3日から令和3年6月30日まで

3 審査の方法

下田地区消防組合会計歳入歳出決算書及び附属書類と関係諸帳簿を照合して計数を確認し、関係職員から説明を聴取し、予算の執行状況について審査した。

4 審査の結果並びに意見

令和2年度決算書及び附属書類はともに関係法令に準拠して作成されており、計数は正確であることを認めた。

決算の概要及び意見は後述のとおり。

(注)

- 文中の率については、原則として小数点以下第2位を「四捨五入」とし、構成比率においては合計が100となるよう一部調整してある。また、収入率及び執行率は例外的に99.95%以上100.00%未満の場合は99.9%、100.00%を超え100.05%未満の場合は100.1%としてある。なお、△印については「マイナス」の表示である。
- 各表中の率で「0.0」と表示しているものは当該数値があるが、表示単位未満のものである。

審査結果並びに意見

1 決算の概要

(1) 決算の規模

歳入決算額12億3,457万7,155円（内、収入未済額176万6,000円）に対し歳出決算額は11億8,732万1,570円（内、翌年度繰越額353万3,000円）で、差引残高4,725万5,585円となっている。

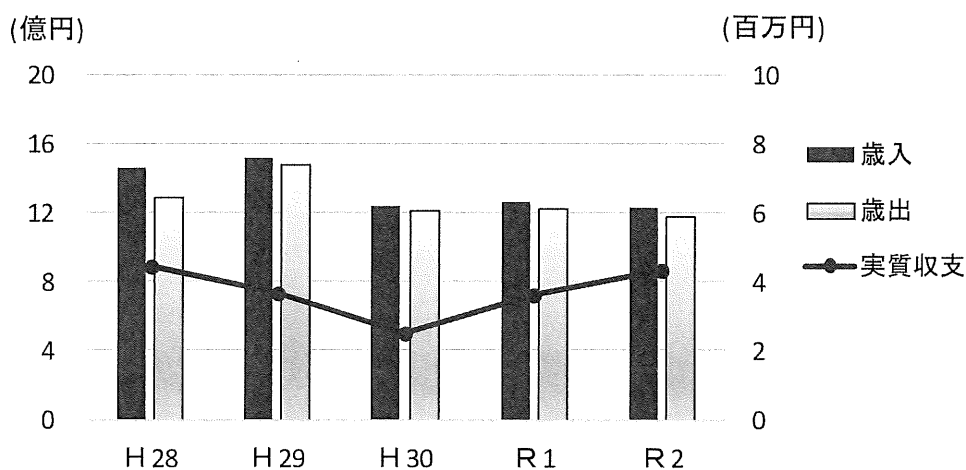
(2) 実質収支

（単位：千円、％）

区分	年度	令和2年度	令和元年度	対前年度比率
歳入総額	(A)	1,234,577	1,264,729	97.6
歳出総額	(B)	1,187,322	1,228,367	96.7
歳入歳出差引額 (A)-(B)	(C)	47,255	36,362	130.0
翌年度へ繰り越すべき財源	(D)	3,533	0	-
実質収支額 (C)-(D)	(E)	43,722	36,362	120.2
単年度収支額 (E)-前年度(E)		7,360	10,919	-

翌年度に繰り越すべき財源として、明許繰越額353万3,000円があるため、令和2年度実質収支額は、4,372万2,585円の黒字となった。

直近5か年の実質収支の推移



* 左軸は歳入総額及び歳出総額、右軸は実質収支額。

(3) 歳入

(単位：円、%)

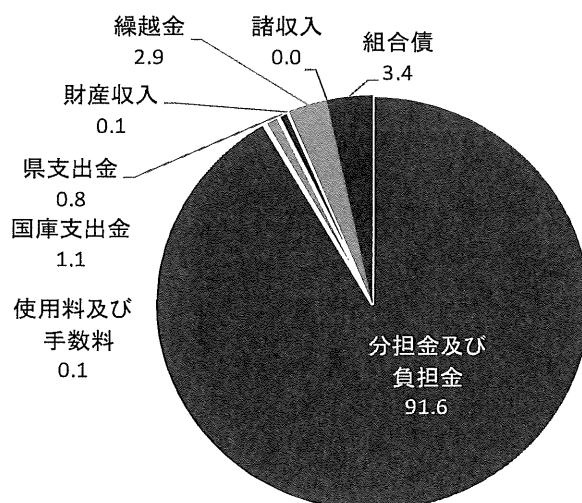
区 分	予 算 現 額	調 定 額	収入済額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	収 入 率	
						対 予 算	対 調 定
令和2年度 (A)	1,234,870,000	1,236,343,155	1,234,577,155	0	1,766,000	99.9	99.9
令和元年度 (B)	1,263,976,000	1,264,729,046	1,264,729,046	0	0	100.1	100.0
平成30年度	1,237,662,000	1,240,072,523	1,240,072,523	0	0	100.2	100.0
平成29年度	1,516,755,000	1,517,595,690	1,517,595,690	0	0	100.1	100.0
平成28年度	1,695,464,000	1,696,569,684	1,459,869,684	0	236,700,000	86.1	86.0
対前 年度 比較増減 (A)-(B)	△ 29,106,000	△ 28,385,891	△ 30,151,891	0	1,766,000	△ 0.2	△ 0
増減率 (C)/(B)	△ 2.3	△ 2.2	△ 2.4	-	-		

款別予算執行状況

(単位：円、%)

科 目	予 算 現 額	調 定 額	収入済額	構成比	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	収 入 率	
							対 予 算	対 調 定
分担金及び 負担金	1,131,052,000	1,131,052,000	1,131,052,000	91.6	0	0	100.0	100.0
使用料及び 手数料	355,000	342,500	342,500	0.1	0	0	96.5	100.0
国庫支出金	13,363,000	13,350,000	13,350,000	1.1	0	0	99.9	-
県支出金	11,109,000	11,207,000	9,441,000	0.8	0	1,766,000	85.0	84.2
財産収入	501,000	1,691,800	1,691,800	0.1	0	0	337.7	100.0
寄附金	1,000	0	0	0	0	0	0	-
繰入金	1,000	0	0	0	0	0	0	-
繰越金	36,362,000	36,362,350	36,362,350	2.9	0	0	100.1	100.0
諸収入	126,000	337,505	337,505	0.0	0	0	267.9	100.0
組合債	42,000,000	42,000,000	42,000,000	3.4	0	0	100.0	100.0
歳入合計	1,234,870,000	1,236,343,155	1,234,577,155	100.0	0	1,766,000	99.9	99.9

収入済額構成率 (%)



収入済額は、前年度に比べ2.4%減となった。対前年度比の主な増減は、国庫支出金1,335万円の増、繰越金1,091万8,371円の増、組合債6,110万円の減等である。

(4) 歳出

(単位：円、%)

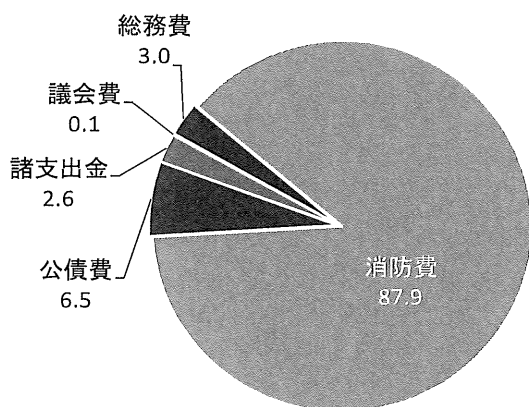
区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	執行率	
令和2年度 (A)	1,234,870,000	1,187,321,570	3,533,000	44,015,430	96.1	
令和元年度 (B)	1,263,976,000	1,228,366,696	0	35,609,304	97.2	
平成30年度	1,237,662,000	1,214,628,544	0	23,033,456	98.1	
平成29年度	1,516,755,000	1,481,007,101	359,280,000	△ 323,532,101	97.6	
平成28年度	1,695,464,000	1,292,590,589	0	402,873,411	76.2	
対前年度	比較増減 (C) (A)-(B)	△ 29,106,000	△ 41,045,126	3,533,000	8,406,126	△ 1.1
	増減率 (C)/(B)	△ 2.3	△ 3.3	-	23.6	

款別予算執行状況

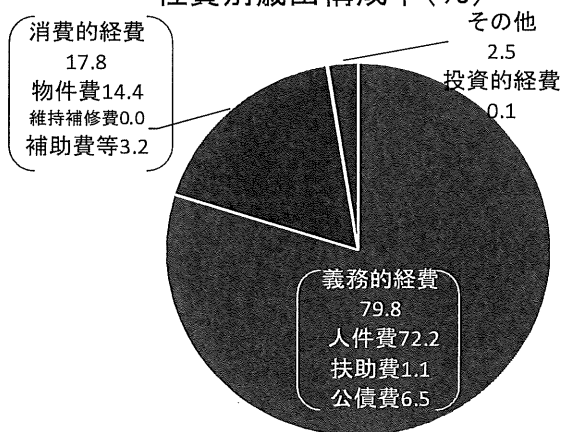
(単位：円、%)

科 目	予 算 現 額	支 出 済 額	構成比	翌年度繰越額	不 用 額	執行率
総 務 費	35,664,000	35,308,503	3.0	0	355,497	99.0
消 防 費	1,086,073,000	1,043,798,576	87.9	3,533,000	38,741,424	96.1
公 債 費	77,047,000	77,045,347	6.5	0	1,653	99.9
諸 支 出 金	30,363,000	30,362,350	2.5	0	650	99.9
予 備 費	4,854,000	0	0	0	4,854,000	0
歳 出 合 計	1,234,870,000	1,187,321,570	100.0	3,533,000	44,015,430	96.1

支出済額構成率(%)



性質別歳出構成率(%)



支出済額は、前年度に比べ3.3%減となった。主な増減は、消防費1億1,798万1,131円の増、総務費1億8,835万827円の減等である。

不用額は4,404万5,430円で、主なものは消防費3,874万1,424円となっている。

歳出を性質別にみると、令和元年度では義務的経費が75.5%、投資的経費が9.9%を占めていたのに対し、令和2年度では義務的経費が79.8%、投資的経費は0.1%となった。

イ 事業執行状況

修繕執行状況（50万円超）

（単位：円）

事業名	契約期間	支払済額	契約先
下田消防庁舎変電設備塗装修繕	R 2. 5. 22 R 2. 8. 31	308,000	(一財)関東電気保安協会

委託執行状況（50万円超）

（単位：円）

事業名	契約期間	支払済額	契約先
統一基準財務書類等作成業務委託	R 2. 4. 1 R 2. 12. 31	660,000	(株)SBS情報システム
職員健康診断委託	R 2. 4. 1 R 3. 3. 31	664,191	静岡県市町村職員共済組合
第2回職員健康診断業務委託	R 3. 1. 20 R 3. 3. 31	875,600	(医)健育会西伊豆健育会病院
消防緊急通信指令施設保守点検業務委託	R 2. 4. 1 R 3. 3. 31	5,514,300	㈱富士通ゼネラル情報通信ネットワーク営業部
デジタル無線保守点検業務委託	R 2. 4. 1 R 3. 3. 31	5,242,600	㈱富士通ゼネラル情報通信ネットワーク営業部

2 財産に関する調書

(1) 公有財産

（単位：㎡）

区分	令和元年度末 現在高	決算年度中増減高		令和2年度末 現在高
		増加	減少	
土地	700.00			700.00
建物	3,943.04	0	0	3,943.04

(2) 物品

（単位：件）

区分	令和元年度末 現在高	決算年度中増減高		令和2年度末 現在高
		増加	減少	
消防用器具類 他	255	37	18	274

(3) 基金

消防施設等整備基金

（単位：千円）

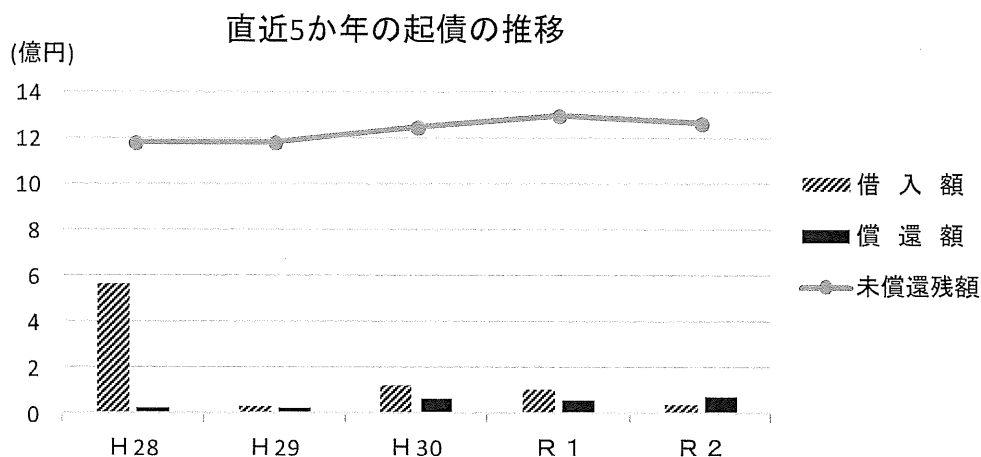
区分	令和元年度末 現在高	決算年度中増減高		令和2年度末 現在高
		増加	減少	
現金	0	29,840	0	29,840

3 地方債の状況

(単位:円)

項目 \ 年度	H28	H29	H30	R 1	R 2
借入額	559,400,000	33,100,000	126,900,000	103,100,000	42,000,000
償還額	22,996,000	28,516,000	63,206,000	54,197,776	72,321,264
未償還残額	1,180,448,000	1,185,032,000	1,248,726,000	1,297,628,224	1,267,306,960

*元金のみ



4 むすび

起債において、令和2年度は新たに下田消防署救急自動車1,080万円、及び西伊豆消防署救急自動車3,120万円を加え、令和2年度末現在の未償還元金合計は27件、12億6,730万6,960円となった。令和2年度の元金償還額は7,232万1,264円で、これまでに2億2,419万3,040円を償還しており、今後も引き続き返済計画に沿って進められたい。

消防広域化が進む中、将来の統合を見据え広域化に対応した組織づくり、施設整備を引き続き推進されたい。

また、当組合は住民の安心・安全を担う基幹的な組織であり、緊急時には適切かつ迅速な処置が求められる。引き続き、予防活動や研修体制の充実、また施設や装備の整備点検に尽力されることを望む。